|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成 29年1月 18日（9：00～10:007） |
| １．初期支援（はじめのかかわり） |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 萩原･有吉･佐野･白土･坂上･中野･吉田･小田 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | １人 | １２人 | ３人 | ０人 | １６人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| 職員全員で利用者に関わり、アセスメントシートの作成や、カンファレンスの参加が出来るように機会をもうける | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ケアに入るに当たって出来るだけ情報を得ようと努力した。カンファレンスには取り組めたが、職員でアセスメントシート作成は出来ていない。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？ |  | 8 | ７ | １ | 16 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？ |  | 14 | ２ |  | 16 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？ | ２ | 13 | １ |  | 16 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？ | １ | 12 | ３ |  | 16 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 書類や、関わった他の職員から聞くなどして、出来るだけ情報を知るように努力している。  定例会でのカンファレンス参加は多くの職員が出来ている  ご利用者の言動に注意深く接している。フロアで出来るだけ声かけを行っている。本人のペースに配慮。  なれない利用者にはこまめに声をかけ、緊張や不安にならないように気をつけている。笑顔を忘れず、明るい態度や口調で接するようにしている。困っていることへの配慮、話をよく聞くようにしている  職員全員が毎月の定例会で情報の共有を図っている | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| アセスメントシートの作成は出来ていない  事前情報が追いつかず、後日定例会などで知ることがあった。  利用開始前までにはご利用者の情報が乏しく、サービスが開始されてから徐々に情報が伝わり、必要な情報が共有されていない。利用者によってはご家族に接する機会が少ない。状況が次々に変わる事がある。話し合いが追いついていない。急な利用もあるため、場合によっては後から知ることもある。また理解しているスタッフと理解していないスタッフがいる。拒否がある場合、声かけに迷うときがある。その気にさせる声かけが難しい利用前のミーティングは行っていない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 新規利用者情報は、フェイスシートファイルに早めにファイルするようにしている。定例会時などに間に合えばミーティングなどで情報の共有を行っていく  サービス開始前に、職員各自がファイルを確認し、わからないことは聞いて情報の共有を図っていく。  アセスメントシートではなく、簡単でわかりやすい興味･関心チェックシートで、個々の目標を理解し、  目標に向かっての支援につながるように課題を明確にする。  利用者にとって心地よい居場所になるように、誠実なきちんとした対応を常に心がけたい。 | |

事－①

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成 29年1月 18日（9：00～10:007） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ２．「～したい」の実現（自己実現の尊重） |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 萩原･有吉･佐野･白土･坂上･中野･吉田･小田 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | １人 | ８人 | ６人 | １人 | １６人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| 職員全員でアセスメントシートを記入することで、ご利用者本人の希望や目標、かかわり方を共有する | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 職員全員でアセスメントシート記入は出来ていないが、利用者本人の希望や目標、かかわり方を定例会などで共有した。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？ |  | ８ | ８ |  | １６ |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？ |  | ９ | ７ |  | １６ |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？ |  | ８ | ８ |  | １６ |
| ④ | 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？ | １ | ９ | ５ | １ | １６ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 定例会で話し合われるカンファレンスで知る機会があり、目標やニーズを発見し理解するように努めている。他の職員とも話し合うようにしている。  常日頃からスタッフ同士の意見交換や対応方法が検討できている。全体としては対応できていると思う。  ご本人の話を伺いながら対応している。表情やしぐさを見て話しかける、家族に伺うなどした。  意思疎通の難しい方もいらっしゃり、家族の思いイコール利用者の思いであるならできている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ｢～したい｣が理解できても、日々仕事の中で忙しさに追われ、ないがしろになっていることもある。忙しさを言い訳にしているときもある。出来ることと出来ないことがある。  職員全員でのアセスメントシートの記入は行えていない。  現状維持は出来ているが、｢～したい｣と言う目標に向けてのかかわりは出来ていない  認知症の方など、目標の理解や目標をかなえられているのか難しいことがある。家族の協力も必要  すぐにすべての要望をかなえることは出来ない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 利用者一人ひとりの目標を再確認する。  興味･関心チェックシートを利用する。出来ることと出来ないことがあるが、毎月の誕生会で｢～したい｣をかなえるなど、機会を検討する。  その人にあった技術を身につけたい。  スタッフ間で共有し、ゴールを目指した支援を続けたい | |

事－②

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成 29年1月 18日（9：00～10:007） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ３．日常生活の支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 萩原･有吉･佐野･白土･坂上･中野･吉田･小田 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ２人 | ８人 | ５人 | １人 | 人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ご利用者に積極的にかかわれるよう、カンファレンスをこまめに行い情報の共有を図る | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 毎月何人かに絞ってだが、そのとき必要な方のカンファレンスを定例会で取り上げ、情報を共有している。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？ | １ | ４ | ８ | ３ | １６ |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？ | ２ | １１ | ２ | １ | １６ |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？ | ２ | ８ | ５ | １ | １６ |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？ | ４ | ９ | ０ | １ | １５ |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？ | １ | １１ |  | １ | １４ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 利用者によって関わる時間や頻度が違うので、すべての利用者に対してパーフェクトではないが、かかわりの深い方は理解していると思う。会話は楽しめている。  気持ちや体調の変化に気づき、共有している。他の職員に相談している。  一人ひとりのペースに合わせた支援を心がけている。一人ひとりに声かけを行い、変化に気づくようにしている。スタッフとの会話や定例会などで情報の共有が出来ている。  仕事や趣味、若い頃の話を聞き出すようにしている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 自宅に伺う機会がない利用者もいるので、自宅での生活がよくわからない。利用者によっては、以前の暮らし方が6～7はわかるが10個は把握できていない。  訪問時間内では必要最低限のことしか出来ていない。すべての利用者に前回の改善計画は行えていない  申し送りが不十分なことも多く、変化のスピードが速く、日々の状態の変化に気づかないことがある。  情報が多く抜けることがある。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 個々の利用者と向き合う時間を持ち、関わりを持つ。一人ひとりよく観て、立ち上がりや移乗、トイレ誘導、入浴の個別ケアを行。情報共有ノートを利用し、全員が日々の情報を共有する。 | |

事－③

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成 29年　2 月13日（16:00－17:30） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４．地域での暮らしの支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 萩原･有吉･佐野･白土･坂上･中野･吉田･小田･本島 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 人 | ７人 | ７人 | ２人 | １６人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ご利用者のお宅へ伺う｢訪問｣ケア時に、会話を楽しみながら近所を散歩する機会が持てるようにする | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 訪問時に必要なケアを行いながら会話は出来ているが、散歩は出来ていない。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？ |  | ７ | ７ | ２ | １６ |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？ | １ | ８ | ５ | ２ | １６ |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？ |  | ７ | ８ | １ | １６ |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？ |  | １ | １２ | ３ | １６ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 積極的に情報を得るようにしている  訪問時、家族や近隣の方への挨拶など、地域との関係が切れないように、在宅支援を行っている。  利用者によっては地域の行事に参加で来ている  家族、介護者と良い関係が続くように注意して話を聞き支援している。事業所に近く、生活圏を共有する方はわかりやすい。  送迎時に、意識して関わるようにしている | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 訪問に出ない職員は、通い以外はよくわかっていない。訪問に伺うと少しだけ理解している部分がある。  地域資源や民生委員さんなどよくわからない。ケアマネが担うのでスタッフは理解していない  地域資源の活用は難しい。個人情報もあり、情報が少なく理解できていない。  訪問をしていないので出来ていない。だいたいしかわからない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 本人家族や民生委員さんから聞くなど、地域資源や近隣の様子を知る機会を作る。  職員一人ひとりが積極的に関わり、情報共有ノートなど情報共有ツールを利用し、関心を持つ。 | |

事－④

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成 29年　2 月13日（16:00－17:30） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ５．多機能性ある柔軟な支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 萩原･有吉･佐野･白土･坂上･中野･吉田･小田･本島 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ３人 | １０人 | ２人 | １人 | １６人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ご利用者、ご家族の状況に合わせたサービスの提供が出来るよう、近隣の地域資源について勉強会を行う | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ご家族、本人の状況に合わせたサービス提供にはがんばって取り組んだが、近隣の地域資源について勉強会は行えていない。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？ |  | ６ | ４ | ２ | １２ |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？ | ５ | ８ | １ |  | １４ |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？ | ３ | １１ |  |  | １４ |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？ | ３ | １０ | １ |  | １４ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 定例会でのケアカンファレンスで、利用者のニーズ、ご家族の思いやニーズを共有で来ている  急な泊まり･通い･訪問に対応できている。変化や気をつけなくてはいけない点など意識している。  朝礼や申し送りノートで情報を確認している。柔軟に対応していると思う  ケアの変更やご利用者の変化などについては申し送りや記録、実際にも対応し共有している。  体調にあわせ、提供時間やサービス変更を行っている。ソファーに横になってもらう、家族に連絡するなど、健康状態の変化に気づき対応している。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 地域資源についての勉強会は行えていない。  家族や地域資源と関わる機会がもてていない。地域資源が把握出来ていない。近隣との交流がない。  情報が少なく、ご家族とのコミュニケーションが図れていない部分もある。  スタッフ間の格差がある。ニーズに合わせた支援はひとつひとつあげると限が無く、出来ていない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 地域資源は、自分で興味を持ち調べることは出来るので、個々で理解を深めると共に情報共有を行う。  ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されているが、早く変化に気づき、全スタッフ間で情報の共有にさらに取り組む。 | |

事－⑤

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成 29年　2 月13日（16:00－17:30） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ６．連携・協働 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 萩原･有吉･佐野･白土･坂上･中野･吉田･小田･本島 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ２人 | ３人 | ４人 | ３人 | １２人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| 地域のイベントや活動には、今後も積極的に参加できるよう機会をもうける。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| つどいの家でのイベントや、外に出ることは積極的に取り組んだが、利用者の重度化やスタッフが対応できないこともあり、地域の活動になかなか参加できない。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？ | ２ | ３ | ３ | ３ | １１ |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？ | ２ | ２ | ３ | ４ | １１ |
| ③ | 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？ | ２ | ４ | ３ | ３ | １２ |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？ | １ | ５ | ４ | ２ | １２ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| つどいの家でのイベントに参加する機会がある。ボランティアの方が来て手伝ってくれる場合があった。  おやつレクの先生をお呼びしている。お祭りや地域の行事に出来るだけ参加するようにしている。  地域イベントに出来るだけ参加していただく努力をし、夏祭りには参加できた  子どもたちと関わることがあった。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 利用者によってや、イベントによっては参加出来ない場合があったので、次回は参加したい。  スタッフが地域の会議に参加する機会がない。自治体や包括との会議にワーカーは参加していない  担当者会議にスタッフが参加する機会が少ない。シフト優先なので、出席できないことが多い | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 近隣のイベント情報を早めに得るようにし、出来るだけ外に出て参加する機会を持つ。  担当者会議にはスタッフが交替で参加出来るように、スタッフの協力、調整を考えていく。 | |

事－⑥

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成 29年　2 月13日（16:00－17:30） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ７．運営 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 萩原･有吉･佐野･白土･坂上･中野･吉田･小田･本島 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ２人 | ６人 | ４人 | ２人 | １４人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ご利用者、ご家族からの意見や要望に対して、真摯に受け止め職員皆で話し合う機会をもうける | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ご利用者、ご家族からの意見や要望は定例会などで共有した。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？ | ３ | ６ | ３ | ２ | １４ |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | ２ | ８ | ４ |  | １４ |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | １ | ４ | ３ | ２ | １０ |
| ④ | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？ | ２ | ２ | ３ | ３ | １０ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 定例会で、ご利用者の意見などは共有で来ている。前向きに受け止め推進している。  定例会、朝礼などでスタッフ同士の意見交換は出来ている。  利用者、ご家族からの意見や苦情を受けた際は、報告し改善について話し合い、反映で来ている  送迎時にご家族からの要望を聞き、上司や他職員と共有することが出来た。  利用者、家族、介護者の意見は申し送りなどで把握し業務に反映するようにしている。  すぐにプランを変更し、反映されていると思う。地元なので、地域の声は耳に入ってくる | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 申し送りなどで、職員に伝達は出来ているが、職員皆で話し合う機会は少ない  地域の話し合いの場にここのスタッフは参加出来ていない。個人でも関わることが無かった  話し合いの機会はあるが、反映するのが難しい。まだよくわかっていないこともあり、出来ていない。  スタッフ自らの取り組みが少ない。関わる機会が少ない。  まつぼっくりカフェ、買い物バス、サロン、運営推進者名会議などで1部のスタッフは連携をとっているが、参加出来ていないスタッフも多い。わからない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 定例会以外に、常勤会議を毎月行い話し合う機会を増やす。  挨拶をし、声をあげ、気づいたことがあれば自ら積極的に意見を言うようにする。  自分たちの職場は良い事業所であってほしい。苦情やクレームにはスタッフ一人ひとりが誠実な対応を心かけたい。 | |

事－⑦

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成 29年　2 月13日（16:00－17:30） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ８．質を向上するための取組み |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 萩原･有吉･佐野･白土･坂上･中野･吉田･小田･本島 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 人 | ３人 | ３人 | １０人 | １６人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| 事業所で行っている研修に参加できるよう、シフトの調整を行う。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| シフト調整を試みたが、人員不足もあり、研修参加率は悪かった。  定例会などや個別対応で研修内容の周知に努めた。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか | ２ | ８ | ４ | ２ | １６ |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか |  | ６ | ６ | ４ | １６ |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | １ |  |  | １３ | １４ |
| ④ | リスクマネジメントに取組んでいますか |  | ９ |  | ３ | １２ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 法人の研修にはすべて参加で来ているが、エリア研修はシフトがない休みに参加している。  スキルアップの意識を持ち、自ら積極的に研修へ参加するよう心がけた  ひやりはっとや事故報告を自らのことと思い気をつけている。研修には出来る限り参加している。  常に最悪の場合を考え、安全に考慮してケアを行っている。興味の持てる分野に関しては、積極的に参加し、スキルアップを図っている。資格取得に取り組んだ。リスクを意識し、対応している。  エリア研修、外部の介護講座、看護技術研修に参加した。  介護技術を身につけるようにした。休みの日に研修があると参加しづらい。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| シフトとかぶり、参加できないことがあった  シフトの調整がうまくいかず、毎月の研修に参加できないときがあった。また地域連絡会に参加出来ていない。研修に参加したいが、シフトまたは私用でなかなか参加出来ていない。  地域連絡会がよくわからない。参加していない  職員のお休み希望で、シフト調整がうまくいかない月もある。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| シフトを組む際に、研修予定を組み込み、必ず参加するようにする。  研修の重要性、スキルアップを意識し、自ら進んで参加する。  研修内容の共有、会議の内容の共有を行う | |

事－⑧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成 29年　2 月13日（16:00－17:30） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ９．人権・プライバシー |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 萩原･有吉･佐野･白土･坂上･中野･吉田･小田･本島 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ６人 | ９人 | １人 | 人 | １６人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| 身体拘束、虐待、プライバシー保護についての研修を行い、常に身近な問題として意識付けをしていく | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 身体拘束、虐待、プライバシー保護について、アンケート調査とその結果や、事例をあげ、会議や定例会で何度も話し合われた。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 身体拘束をしていない | １０ | ５ | １ |  | １６ |
| ② | 虐待は行われていない | ８ | ７ | １ |  | １６ |
| ③ | プライバシーが守られている | ３ | １０ | ３ |  | １６ |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している |  | ５ | １ | １ | ７ |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている |  | １０ | １ |  | １１ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 身体拘束や虐待は無いと思っている。拒否される方はいらっしゃるが、無理強いしないように努めている  身体拘束、虐待、プライバシー保護の研修を行った。法人として取り組みがあった。研修には参加出来なかったが参考書物などで知識を得て意識している。  意識し、ケース検討が出来ている。利用者のペースに注意し、拘束せずに誘導している。  身近に起こりうる問題なので、意識を持って働いている。気をつけている  基本同姓介助なので、入浴やトイレ介助など関わることが少ない | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| フロア内でつい、いろいろな個人情報を口にしているのを見かける  成年後見が必要な対象者がわからない。  フロア内の私語が多く、利用者を放置することにならないか心配になった。  拘束･虐待になることを、きちんと伝えられないことがあった。  フロア内で個人名を出して大きな声で会話をすることがあった。特に排泄介助時は気をつけたい。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 何が身体拘束や虐待にあたるのか、個人情報漏洩になるのかしっかりと理解する。きちんとした知識を身につけ、注意していきたい。研修、定例会などで常に意識付けを行っている。  気になる行為を見かけたときは、職種に関係なくお互いに注意しあう。 | |

事－⑨

外部評価　地域かかわりシート①

外部評価　地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

Ａ．事業所自己評価の確認

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目 | はい | いいえ | わからない |
| １ | 少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ | ● |  |  |
| ２ | 事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？  ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい | ● |  |  |
| ３ | 前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？ | ● |  |  |
| ４ | 今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？ | ● |  |  |

|  |
| --- |
| 【上記４つのチェック項目に関する意見】  ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見  職員の人員配置を確認し、職員が自己評価をし、意見交換を行ったことを確認した。  スタッフ全員で昨年度の改善計画に対し具体的な取組みが行われ、次年度改善計画を考えている。 |
| 【前回の改善計画に対して意見】  ※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見  改善計画を意識し、業務に取り組んでいる。  ４月に所長交代があり、引き継がれたことと、変更された部分もあったが、目標に向かって取り組まれた。 |
| 【今回の９つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】  ※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見  意見交換が行われており、具体的な計画になっていると思われる。  達成に向け、協力も仰ぎながら努力していく。 |
| 【「自己評価」をテーマにした自由意見】  説明を聞いてわかった部分もあるが、外部から評価を行うのは難しい。わからない設問が多かった。  情報を共有することの難しさを日々感じている。1冊のノートで確認できるように、情報共有ツールを工夫している。 |
| 【改善計画】※後日記入  ・介護保険にのっとった個別自立支援を意識して、最後まで住み慣れた地域、家でその人らしい生活が継続できるように支援します。  ・地域の協力を得て、地域の力となれるように、開かれた事務所を目指して努力する。 |

地②－１

Ｂ．事業所のしつらえ・環境

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目 | はい | いいえ | わからない |
| ０ | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | ● |  |  |
| １ | 家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？ | ● |  |  |
| ２ | 事業所は、居心地がいい空間になっていますか？ | ● |  |  |
| ３ | 事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？ | ● |  |  |
| ４ | 日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？ | ● |  |  |

|  |
| --- |
| 【上記５つのチェック項目に関する意見】  建物の構造上の問題があるが、工夫をし、設錠しないように取り組んでいる。  外部の訪問を積極的に受け入れている。 |
| 【前回の改善計画】  賃貸物件のため、開設当初からドアを閉めると自動で設錠されるようになっている。改善計画で、ドアの設錠を検討していきたいとしたが、ドアに隙間を空け締め切らないようにした。 |
| 【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】  出来るだけ外部に開かれた場所となるように、外に出て活動するようにしている。  見学や利用者家族の訪問を積極的に受けている。  つどいの家の場所がわかりにくい。公団内メインの通りに看板を出してはどうか。  団地自治会は協力する。 |
| 【今回の改善計画】※後日記入  ・掃除の徹底。床とトイレは常にきれいにする。  ・地域に開かれた、頼れる場所になるよう、まずは場所のアピールをする。  　UR内に看板の設置を検討する。  　外部に向かって、情報を発信していく。 |

地②－２

Ｃ．事業所と地域のかかわり

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目 | はい | いいえ | わからない |
| ０ | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | ● |  |  |
| １ | 職員はあいさつできていますか？ | ● |  |  |
| ２ | 事業所は、地域の方に知られていますか？ | ● |  |  |
| ３ | 何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？ |  |  | ● |
| ４ | 事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？ | ● |  |  |

|  |
| --- |
| 【上記５つのチェック項目に関する意見】  ・訪問時には、近所の方にも挨拶をするように指導している。  ・船橋エリア法人内７事業所が合同で営業を行った。  ・花見、近隣公園での夏祭り、徳洲会病院イベント、高根台地区認知症高齢者徘徊模擬  訓練など、出来るだけ参加した。 |
| 【前回の改善計画】  利用者の居住区により地域格差がある。高根台地区は団結力があり今後も地域の活動に参加していく。いろいろなイベントに参加できるように、柔軟に対応していく。 |
| 【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】  今年も早速４月２日桜祭りが行われる。ぜひまた参加してもらいたい。  地元に住んでいる職員も多いので、情報を得て関わって行きたい。  高根台地区に消防団はない。団地自治会が活発に活動している。  自治会からも声をかけるので、協働していきましょう。 |
| 【改善計画】※後日記入  ・丁寧で気持ちのよい挨拶を徹底する。  ・地域の行事やイベントに積極的に参加する。 |

地②－３

Ｄ．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目 | はい | いいえ | わからない |
| ０ | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | ● |  |  |
| １ | 利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？ | ● |  |  |
| ２ | 利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？ | ● |  |  |
| ３ | 事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？ | ● |  |  |
| ４ | 利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？ | ● |  |  |

|  |
| --- |
| 【上記５つのチェック項目に関する意見】  季節のよい時期には、利用者が外で活動していた  地域ケア会議に出席しているが、一スタッフが関われる場所は限られている。  生活クラブ安心システムで月１回サロンを開催し、好評を得ている。地域の情報を聞くようにしている |
| 【前回の改善計画】  法人として安心システムなどの活動もあり、出来るだけ参加している。今後も地域の方に気楽に相談していただけるよう職員全員で取り組んでいく。 |
| 【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】  天気のよいときは出来るだけ外に出るようにしている。交差点の桜の下までテーブルを運び、花見をしているところを見かけたが、よい取り組みと思った。  外に出て、レクリエーションを楽しんだ。 |
| 【改善計画】※後日記入  ・引き続き、初詣、花見、夏祭りなど地域での行事に利用者が参加出来るようにする。  ・担当者会議、地域行事の実行委員会など、出来るだけ多くの職員が関わるようにする。  ・生活クラブ安心システム活動を全職員に周知し、関わっていけるようなシフト作りを心がける。 |

地②－４

Ｅ．運営推進会議を活かした取組み

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目 | はい | いいえ | わからない |
| ０ | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ |  |  | ● |
| １ | 運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？ |  |  | ● |
| ２ | 運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？ | ● |  |  |
| ３ | 運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？ |  |  | ● |
| ４ | 運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？ |  |  | ● |

|  |
| --- |
| 【上記５つのチェック項目に関する意見】  事業所の取り組みは、よく理解出来ていない。  利用者家族の参加が少なかった。家族が参加しやすい日時の検討はあったが、変更は出来ていない。  困っている方の相談が出来た。 |
| 【前回の改善計画】  今後も、運営推進会議の場で事業所の取り組みを紹介していく。  また運営推進会議でいただいた意見を元に改善できるよう努める。 |
| 【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】  写真などを使って、活動をわかりやすく紹介したらどうか  利用者の徘徊の相談があった。高根地区認知症高齢者徘徊模擬訓練も行われ、地域の取り組みは進んでいる。小規模では利用者が徘徊者として地域のお世話になることがある。地域へ貢献できることは行って行きたい。 |
| 【改善計画】※後日記入  運営推進会議の場で、写真を利用するなど具体的に事業所の取り組みを紹介していく。  運営推進会議で地域での情報を共有し、連携を図って行きたい。  また提案された意見を改善につなげていく。 |

地②－５

Ｆ．事業所の防災・災害対策

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目 | はい | いいえ | わからない |
| ０ | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | ● |  |  |
| １ | 事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？ |  |  | ● |
| ２ | 事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？ |  | ● |  |
| ３ | 事業所の防災訓練に参加したことがありますか？ |  | ● |  |
| ４ | 災害時、事業所は頼りになりそうですか？ |  |  | ● |

|  |
| --- |
| 【上記５つのチェック項目に関する意見】  つどいの家内で年２回防災訓練に取り組んでいる。  地域への周知、地域での防災訓練には参加出来ていない。  つどいの家は耐震構造になっているので、有事の際は福祉避難所になることを周知していきたい |
| 【前回の改善計画】  つどいの家内では定期的に防災会議を持ち、年2回防災訓練を行っているが、地域の防災訓練に参加できていなかったので、積極的に参加する。 |
| 【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】  自治会では８月最終月曜日に毎年防災訓練を行っている。炊き出しと安否確認の訪問など、声をかけるので一緒に参加したらどうか。  近隣で消防団活動は行われていないが、消防ポンプを住民でも使えるように、市に依頼すると講習を行ってくれる。市と相談し自主的な取り組みも必要。  つどいの家防災訓練の際、駐車場で炊き出し練習を行った。通りかかった複数の方から  声をかけていただいた。 |
| 【改善計画】※後日記入  ・地域の防災訓練に参加する（８月予定）  ・つどいの家防災訓練の際は、近隣の方へも声をかけ、取り組みを周知する。  　炊き出し訓練も同時に行っているので、よいアピールの機会となるようにする。  ・有事の際は避難場所として受け入れ態勢があることを周知する。 |

地②－６

|  |
| --- |
| 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 法人名 | 社会福祉法人  生活クラブ | 代表者 | 池田　徹 |  | 法人・  事業所  の特徴 | ケア方針として、次の5つの事柄を大切にしています。   1. 私たちは、笑顔と思いやりを大切にします。 2. 私たちは、一人ひとりの思いや願いをかなえられるよう支援します。 3. 私たちは、一人ひとりに寄り添い、気持ちに向き合えるよう支援します。   ４、私たちは、常に柔軟なサービスが提供できるように努力します。  ５、私たちは、働きがいのある明るく笑顔あふれる職場づくりに勤めます。 |
| 事業所名 | 生活クラブ風の村小規模多機能ハウス高根台 | 管理者 | 加藤　ひさ枝 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援ｾﾝﾀｰ | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
| １人 | 人 | ２人 | 人 | ２人 | 人 | １人 | ２人 | 人 | ８人 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
| Ａ．事業所自己評価の  確認 |  | 改善計画を意識し、業務に取り組んでいる。  ４月に所長交代があり、引き継がれたことと、変更された部分もあったが、目標に向かって取り組まれた。 | 説明を聞いてわかった部分もあるが、外部から評価を行うのは難しい。わからない設問が多かった。  情報を共有することの難しさを日々感じている。1冊のノートで確認できるように、情報共有ツールを工夫している。 | ・介護保険にのっとった個別自立支援を意識して、最後まで住み慣れた地域、家でその人らしい生活が継続できるように支援します。  ・地域の協力を得て、地域の力となれるように、開かれた事務所を目指して努力する。 |
| Ｂ．事業所の  しつらえ・環境 | 賃貸物件のため、開設当初からドアを閉めると自動で設錠されるようになっている。改善計画で、ドアの設錠を検討していきたいとしたが、ドアに隙間を空け締め切らないようにした。 | 建物の構造上の問題があるが、工夫をし、設錠しないように取り組んでいる。  外部の訪問を積極的に受け入れている。 | 説明を聞いてわかった部分もあるが、外部から評価を行うのは難しい。わからない設問が多かった。  情報を共有することの難しさを日々感じている。1冊のノートで確認できるように、情報共有ツールを工夫している。 | ・掃除の徹底。特に床とトイレは常にきれいにする。  ・地域に開かれた、頼れる場所になるよう、まずは場所のアピールをする。  　UR内に看板の設置を検討する。  　外部に向かって、情報を発信していく。 |
| Ｃ．事業所と地域の  かかわり | 利用者の居住区により地域格差がある。高根台地区は団結力があり今後も地域の活動に参加していく。いろいろなイベントに参加できるように、柔軟に対応していく。 | ・訪問時には、近所の方にも挨拶をするように指導している。  ・船橋エリア法人内７事業所が合同で営業を行った。  ・花見、近隣公園での夏祭り、徳洲会病院イベント、高根台地区認知症高齢者徘徊模擬  訓練など、出来るだけ参加した。 | 今年も早速４月２日桜祭りが行われる。参加してもらいたい。  地元に住んでいる職員も多いので情報を得て関わって行きたい。  高根台地区に消防団はない。団地自治会が活発に活動している。  自治会からも声をかけるので、協働していきましょう。 | ・丁寧で気持ちのよい挨拶を徹底する。  ・地域の行事やイベントに積極的に参加する。 |
| Ｄ．地域に出向いて  本人の暮らしを  支える取組み | 法人として安心システムなどの活動もあり、出来るだけ参加している。今後も地域の方に気楽に相談していただけるよう職員全員で取り組んでいく。 | 季節のよい時期には、利用者が外で活動していた  地域ケア会議に出席しているが、一スタッフが関われる場所は限られている。  生活クラブ安心システムで月１回サロンを開催し、好評を得ている。地域の情報を聞くようにしている | 天気のよいときは出来るだけ外に出るようにしている。交差点の桜の下までテーブルを運び、花見をしているところを見かけたが、よい取り組みと思った。  外に出て、レクリエーションを楽しんだ。 | ・引き続き、初詣、花見、夏祭りなど地域での行事に利用者が参加出来るようにする。  ・担当者会議、地域行事の実行委員会など、出来るだけ多くの職員が関わるようにする。  ・生活クラブ安心システム活動を全職員に周知し、関わっていけるようなシフト作りを心がける。 |
| Ｅ．運営推進会議を  活かした取組み | 今後も、運営推進会議の場で事業所の取り組みを紹介していく。  また運営推進会議でいただいた意見を元に改善できるよう努める。 | 事業所の取り組みは、よく理解出来ていない。  利用者家族の参加が少なかった。家族が参加しやすい日時の検討はあったが、変更は出来ていない。  困っている方の相談が出来た。 | 写真などを使って、活動をわかりやすく紹介したらどうか  利用者の徘徊の相談があった。高根地区認知症高齢者徘徊模擬訓練も行われ、地域の取り組みは進んでいる。小規模では利用者が徘徊者として地域のお世話になることがある。地域へ貢献できることは行って行きたい。 | 運営推進会議の場で、写真を利用するなど具体的に事業所の取り組みを紹介していく。  運営推進会議で地域での情報を共有し、連携を図って行きたい。  また提案された意見を改善につなげていく。 |
| Ｆ．事業所の  防災・災害対策 | つどいの家内では定期的に防災会議を持ち、年2回防災訓練を行っているが、地域の防災訓練に参加できていなかったので、積極的に参加する。 | つどいの家内で年２回防災訓練があった。  地域への周知、地域での防災訓練には参加出来ていない。  つどいの家が福祉避難所になることを周知していきたい | 自治会で毎年防災訓練を行っている。声をかけるので一緒に参加したらどうか。  市と相談し自主的な取り組みも必要。  つどいの家防災訓練の際、通りかかった複数の方から声をかけていただいた。今後もアピールをして行く。 | ・地域の防災訓練に参加する（８月予定）  ・つどいの家防災訓練の際は、近隣の方へも声をかけ、取り組みを周知する。  　炊き出し訓練も同時に行っているので、よいアピールの機会となるようにする。  ・有事の際は避難場所として受け入れ態勢があることを周知する。 |